

ANSERセンター接続パッケージ

RAFLink

Realtime ANSER FEP Linkage

RAFLink(ラフリンク)は、ANSERセンターとのIP接続を

オープン環境で実現するソフトウェアパッケージ。

ホストコンピューターに手を加えることなく、独自のサーバー構築で

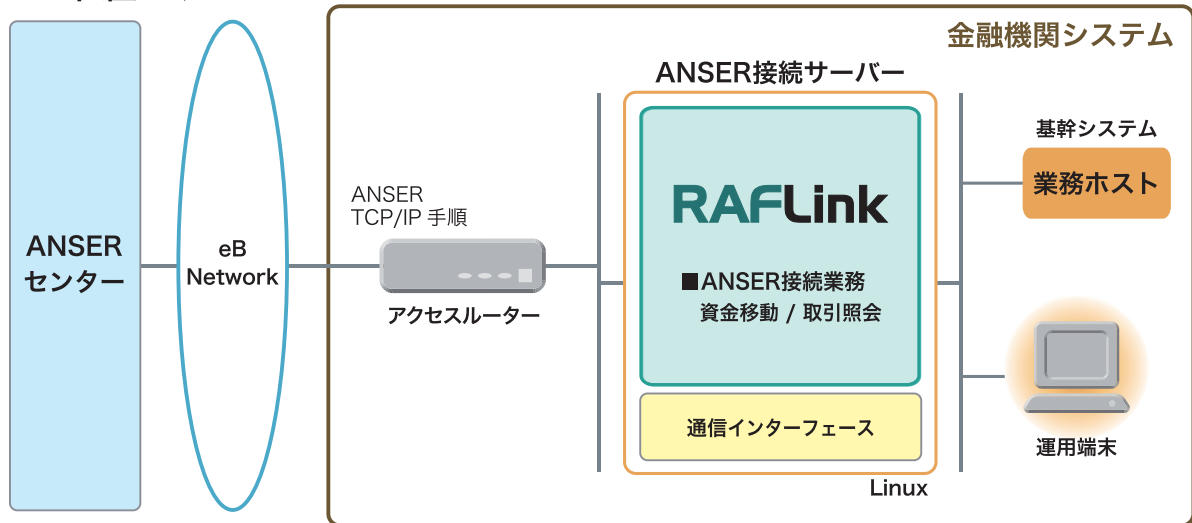
銀行ANSERを利用した「取引照会サービス」および「資金移動サービス」を実現します。

Banking System Solution

ANSERセンターとの接続をオープン環境で実現。 短期間で導入可能なFEPパッケージ「RAFLink」

対外接続のオープン化とIP対応で将来も安心！

■RAFLinkの位置づけ



■RAFLinkの特長

柔軟で将来性のあるオープンなシステム環境

オープンプラットフォームでの稼働により、将来的なサービスの追加・変更にも柔軟で機能的な対応が可能。また、基幹システムとの通信も独自インターフェースにあわせたカスタマイズでスムーズな移行を支援します。

低コスト・短納期でシステムをスリム化

導入における基幹システムの修正を最小化し、初期コストとシステム移行リスクを低減。業務規模に合わせた最適なハードウェアを選択することで、メンテナンス・運用費などのコストを削減できます。必要な機能を集約したパッケージ製品のため、短期間でANSERセンター接続システムの構築を実現。お客様の課題やニーズにあわせて、インフラ構築からシステム設計、開発、保守・運用までトータルで提供することも可能です。

確実な通信制御と高いセキュリティ

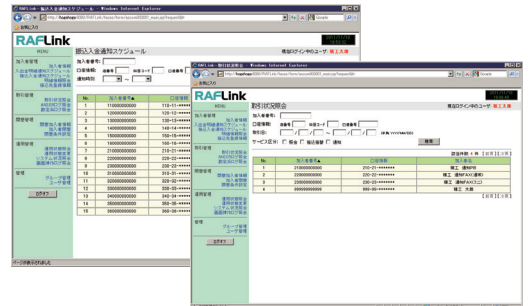
ANSERセンター間のTCP/IP通信を制御するANSER接続機能、ANSERセンターの仕様に則り伝送制御や採番・編集などを行う通信制御機能、基幹システム/アプリケーションとTCP/IP通信によるインターフェースを制御するAP通信機能により、ANSERセンターと基幹システムを確実に接続。また、ユーザー別管理認証機能、アクセスチェック機能、ログ暗号化機能を搭載し、高いセキュリティを確保します。

操作性に優れた運用画面

運用の設定などはブラウザで操作・表示が可能。入出金明細や振込入金金の自動通知スケジュール管理をはじめ、取引状況照会、エラーログ表示など、きめ細やかなジョブ管理を実現する、操作性のよいインターフェースを提供します。

シミュレーター機能で開発を支援

疑似ANSERセンターとして振る舞うANSERセンターシミュレーター機能の装備により、システム開発時のテスト効率を向上させることが可能です。



※RAFLinkはセイコーソリューションズ株式会社の登録商標です。※ANSERは株式会社NTTの登録商標です。
※LinuxはLinus Torvalds氏の米国および他の国における商標または登録商標です。※その他、記載されている社名および製品名などは各社の商標または登録商標です。

SEIKO

セイコーソリューションズ株式会社

東京本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-6-1 TEL 03(6779)8951
名古屋営業所 〒456-0002 愛知県名古屋市中区金山町1-7-5 TEL 052(681)7161
大阪営業所 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町4-2-15 TEL 06(6245)2240
中四国営業所 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 TEL 082(534)7560
九州営業所 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-11-15 TEL 093(511)5396
福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4 TEL 092(481)6631

最新情報をいち早くお知らせ。●インターネットホームページ <https://www.seiko-sol.co.jp/>

